

V 令和元年度下水道事業実施状況について

1 下水道の施策

公共下水道事業と浄化槽整備補助事業について、各々の機能、経済性、採算性等を考慮しながら、整備と維持・改修をバランスよく進めることにより、市民の快適で衛生的な暮らしを確保し、併せて公共用水域の水質保全を図ります。

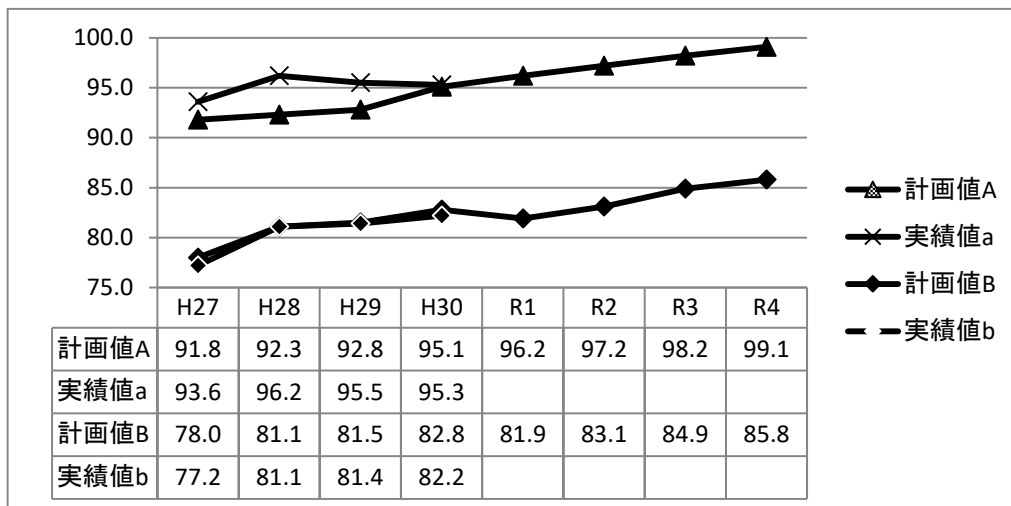
市街地の雨水排水の内水氾濫による浸水被害を未然に防止するため、浸水対策にかかる計画的な整備を行うことにより、自然災害に強い安全・安心なまちづくりを目指します。

<b>政策</b>	<b>ひとにやさしく安心・快適で活力あふれるまちを目指します。</b>
<b>基本施策(汚水)</b>	<b>効率的な汚水処理施設の整備</b>
施策 1	環境にやさしく快適な下水道整備
施策 2	下水道経営基盤の充実
<b>基本施策(雨水)</b>	<b>河川砂防・雨水排除施設の整備</b>
施策 1	安全安心な雨水排除施設の整備

	A: 公共下水道			B: 公共下水道+浄化槽		
	H30実績	R1目標	R2目標	H30実績	R1目標	R2目標
① 水洗化率	95.3%	96.2%	97.2%	82.2%	81.9%	83.1%
	(↑ ②/③)			(↑ ②/⑤)		
② 水洗化人口	35,795人	35,098人	35,563人	45,342人	44,781人	45,350人
③ 供用人口	37,569人	36,497人	36,584人			
④ 整備区域内人口	37,662人	36,497人	36,584人			
⑤ 行政区内人口	55,133人	54,693人	54,526人	55,133人	54,693人	54,526人

※令和元年度、2年度の目標値は策定当時のもの。

【参考】水洗化率の年次別計画値と実績値



A, a...公共下水道のみ

B, b...全体 (公共下水道+浄化槽)

## 2 下水道施設整備の計画

### (1) 令和元年度 汚水処理施設整備の基本施策方針

公共下水道と合併処理浄化槽の最適な配分による汚水処理を推進するとともに、老朽化が進む既存の公共下水道の適正な維持と改修を目指します。

- ・ 経費及び工事コストの縮減に引き続き取り組みます。
- ・ 全体計画の未着手区域について、費用対効果の再算定結果を基に、今後の事業展開のための区域選定を行います。

### (2) 令和元年度 雨水処理施設整備の基本施策方針

市民の安全安心を最優先に、計画的な浸水対策事業の実施と実現に向け、関係機関と協議を実施し、下水道事業計画の変更を行い事業を推進します。

- ・ 大釜地区の浸水対策に向け、幹線排水路を新規指定した事業計画変更

### (3) 令和元年度の主要事業

#### 【管渠建設事業】(汚水施設整備)

汚水整備事業 274,584千円 (整備面積 12.6ha)

(内訳: H30繰越96,534千円・R1現年178,050千円)

小岩井・巣子・大崎汚水整備工事 1,969m

汚水改築事業 196,542千円

(内訳: H30繰越90,692千円・R1現年105,850千円)

取付管改築更新工事 289箇所

マンホール蓋交換 26箇所

篠木・大沢汚水中継ポンプ制御盤更新工事 2箇所

#### 【雨水建設事業】(雨水施設整備)

雨水整備事業 20,000千円

雫石川左岸第二排水区(大釜地区)実施設計 550m

#### 【維持修繕事業】(汚水施設管理)

維持修繕事業 3,672千円

マンホールポンプ維持修繕 1箇所

流量記録計更新工事 1箇所

流量計及びマンホールポンプ器盤等塗装工事 4箇所

管路維持修繕工事 7箇所

#### 【合併処理浄化槽設置整備補助事業】

浄化槽設置整備補助 17,598千円

合併処理浄化槽 41基

# 令和元年度滝沢市下水道事業予定損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位:千円、消費税及び地方消費税抜)

## 1 営業収益

(1) 下水道使用料	492,163	
(2) 他会計負担金	22,241	
(3) 他会計補助金	264,356	
(4) その他営業収益	<u>849</u>	779,609

## 2 営業費用

(1) 管渠費	59,899	
(2) 雨水処理費	463	
(3) 流域下水道管理費	175,088	
(4) 業務費	52,400	
(5) 総係費	35,066	
(6) 減価償却費	569,324	
(7) 資産減耗費	1,494	
(8) 普及促進費	5,240	
(9) その他営業費用	<u>436</u>	<u>899,410</u>

営業損失 119,801

## 3 営業外収益

(1) 受取利息及び配当金	1	
(2) 他会計負担金	3,688	
(3) 国庫補助金	2,500	
(4) 引当金戻入益	2,736	
(5) 長期前受金戻入	292,510	
(6) 雑収益	<u>101</u>	301,536

## 4 営業外費用

(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	<u>99,958</u>	<u>99,958</u>	<u>201,578</u>
経常利益			81,777
当年度純利益			81,777
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			<u>120,399</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>202,176</u></u>

# 令和元年度滝沢市下水道事業予定貸借対照表

(令和2年3月31日)

(単位:千円、消費税及び地方消費税抜)

資 産 の 部			
<b>1 固定資産</b>			
(1) 有形固定資産			
ア 土地		67,362	
イ 構築物	17,349,001		
減価償却累計額	<u>△ 2,339,911</u>	15,009,090	
ウ 機械及び装置	358,818		
減価償却累計額	<u>△ 143,739</u>	215,079	
エ 車両運搬具	135		
減価償却累計額	<u>△ 128</u>	<u>7</u>	
有形固定資産合計			15,291,538
(2) 無形固定資産			
ア 施設利用権		<u>1,826,433</u>	
無形固定資産合計			1,826,433
(3) 投資その他の資産			
ア 出資金		240	
イ 長期貸付金		<u>300</u>	
投資その他の資産合計			<u>540</u>
			17,118,511
<b>2 流動資産</b>			
(1) 現金預金			
ア 現金		20	
イ 預金		<u>232,731</u>	
現金預金合計			232,751
(2) 未収金			
ア 営業未収金	11,832		
貸倒引当金	<u>△ 225</u>	11,607	
イ その他未収金		<u>12,143</u>	
未収金合計			<u>23,750</u>
流動資産合計			<u>256,501</u>
資産合計			<u><u>17,375,012</u></u>

負 債 の 部

3 固定負債

(1) 企業債

ア 建設改良費等の財源に  
充てるための企業債

4,868,512

企業債合計

4,868,512

固定負債合計

4,868,512

4 流動負債

(1) 企業債

ア 建設改良費等の財源に  
充てるための企業債

477,101

企業債合計

477,101

(2) 未払金

ア 営業未払金

39,897

イ 営業外未払金

29,197

ウ その他未払金

72,561

未払金合計

141,655

(3) 引当金

ア 賞与引当金

2,156

イ 法定福利費引当金

272

引当金合計

2,428

流動負債合計

621,184

5 繰延収益

(1) 長期前受金

ア 国庫補助金

4,306,576

収益化累計額

△ 598,383

3,708,193

イ 県補助金

403,389

収益化累計額

△ 78,901

324,488

ウ 受益者負担金・分担金

838,589

収益化累計額

△ 103,053

735,536

エ 受贈財産評価額

5,051,869

収益化累計額

△ 828,449

4,223,420

長期前受金合計

8,991,637

繰延収益合計

8,991,637

負債合計

14,481,333

資 本 の 部

6 資本金

(1) 固有資本金

2,260,058

(2) 組入資本金

388,292

資本金合計

2,648,350

7 剰余金

(1) 資本剰余金

ア 国庫補助金

20,487

イ 県補助金

13

ウ 負担金・分担金

1,374

エ 受贈財産評価額

2,959

オ その他資本剰余金

18,320

資本剰余金合計

43,153

(2) 利益剰余金

ア 当年度未処分利益剰余金

202,176

利益剰余金合計

202,176

剰余金合計

245,329

資本合計

2,893,679

負債資本合計

17,375,012

# 令和元年度滝沢市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位:千円、消費税及び地方消費税抜)

項 目	既決予定額	補正予定額	計
<b>1 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
当年度純利益	82,078	△ 301	81,777
減価償却費	569,324	0	569,324
資産減耗費	1,494	0	1,494
賞与引当金及び法定福利引当金の増減額(△は減少)	△ 54	0	△ 54
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 30	0	△ 30
長期前受金戻入額	△ 292,510	0	△ 292,510
受取利息及び配当金	△ 1	0	△ 1
支払利息及び企業債取扱諸費	99,958	0	99,958
未収金の増減額(△は増加)	△ 2,867	0	△ 2,867
未払金の増減額(△は減少)	24,036	0	24,036
その他流動資産の増減額(△は減少)※決算による端数調整を含む	△ 17,197	0	△ 17,197
小計	464,231	△ 301	463,930
利息及び配当金の受領額	1	0	1
利息の支払額	△ 99,958	0	△ 99,958
業務活動によるキャッシュ・フロー	364,274	△ 301	363,973
<b>2 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
有形固定資産の取得による支出	△ 490,153	△ 3,751	△ 493,904
無形固定資産の取得による支出	△ 9,096	0	△ 9,096
貸付金等の支出	△ 300	0	△ 300
国庫補助金による収入	151,952	0	151,952
受益者負担金・分担金による収入	15,280	0	15,280
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 332,317	△ 3,751	△ 336,068
<b>3 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	340,500	3,400	343,900
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 373,554	0	△ 373,554
企業債償還に対する他会計からの繰入による収入	17,198	0	17,198
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 15,856	3,400	△ 12,456
資金増加(減少)額	16,101	△ 652	15,449
資金期首残高	217,302	0	217,302
資金期末残高	233,403	△ 652	232,751

# 令和元年度下水道事業箇所図

縮尺 1:25,000



凡 例	
	処理区域界
	認可区域
	市街化区域
	流域下水道幹線
	H30年度以前施工済
	R1年度施工
	全体計画区域

番号	事業内容	
①	小岩井北処理分区污水管渠整備工事	L=1,342m φ150 開削
②	巣子第二処理分区污水管渠整備工事	L=367m φ150 開削
③	滝沢駅前処理分区污水管渠整備工事	L=260m φ150 推進・開削
④	公共下水道舗装復旧工事	A=4,185㎡
⑤	雫石川左岸第二排水区雨水管渠実施設計業務	L=550m
⑥	鶺鴒西処理分区改築更新（取付管更新・更生工事） （ストックマネジメント計画）	N=289箇所
⑦	鶺鴒西処理分区改築更新（マンホールポンプ改築工事） （ストックマネジメント計画）	N=2箇所 制御盤
⑧	穴口処理分区マンホール蓋交換工事 （ストックマネジメント計画）	N=26箇所

